

会員事業場 各位

林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部

支部長 東 泉 清 寿

(公印省略)

林業労働災害防止対策の徹底について

日頃より、林材業労働災害防止活動の推進につきまして、特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県の林業における労働災害は、令和 7 年 8 月末現在において 13 件と前年比 7 件減少していますが、10 月以降はチェーンソーを用いた伐木造材作業における重篤災害が発生している状況にあります。

つきましては、これから本格的な伐出作業時期を迎えることから、これ以上の労働災害を起こさないためにも、会員事業場の皆様におかれましては、高年齢労働者と新規就業者の適切な作業方法の再教育を含め、作業前ミーティングや安全点検パトロール、安全衛生会議等におけるリスクアセスメントやK Y 活動等安全管理活動の取組を一層強化するとともに、下記事項を速やかに実施されますよう要請いたします。

記

- ①チェーンソーによる立木の伐倒時の措置（作業計画の作成、チェーンソー作業時の基本的姿勢等）、下肢を保護する保護衣の着用及び安全な伐倒方法の徹底と立入禁止措置（標示等）の徹底
- ②かかり木の処理作業における安全な作業方法の徹底と禁止事項の遵守
- ③車両系木材伐出機械の安全教育の実施と安全対策（作業計画の作成、用途外使用の禁止、幅員の確保・制限勾配の設定、接触及び立入禁止措置の実施等）の徹底
- ④移動式クレーン等による原木の積み卸し作業及びはい作業における保護帽の着用等安全な作業方法の徹底
- ⑤指差し呼称及び作業者間の合図・確認の徹底
- ⑥簡易リスクアセスメントの実施と自主的な安全衛生活動の活性化
- ⑦K Y（危険予知）活動を活用した各種作業における労働災害防止対策の徹底
- ⑧救急時対応教育訓練（緊急連絡・救急措置）の効果的な実践研修の実施
- ⑨高年齢労働者と新規就労者への安全対策の徹底と効果的な安全衛生教育の実施
- ⑩労働災害発生時の連絡体制の確認と迅速な情報提供の確立（休日を含む。）

□事務局

宇都宮市新里町丁 2 7 7 - 1

Tel 0 2 8 - 6 5 2 - 2 1 5 3

担当：大貫、齊藤

林木産第 382 号
令和 7 (2025) 年 10 月 10 日

林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部支部長 様

栃木県環境森林部林業木材産業課長

林業労働災害防止対策の徹底について（通知）

林業労働災害の防止につきましては、日頃から御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本県の林業における休業 4 日以上労働災害は、令和 7 年 8 月末現在において 7 件と前年度に比べ 5 件減少しておりますが、このたび、下記のとおりチェーンソーを用いた労働災害が発生しました。

これから本格的な伐採作業時期を迎えることを踏まえ、防護衣等着用の徹底、作業前のリスクアセスメントや危険予知活動の実施、作業後のヒヤリハット報告など、労働災害防止の取組を強化するよう、林業経営体への指導をよろしくお願いいたします。

記

※ 労働災害発生事例

No.	年代	作業種別	災害の概要
	経験年数	使用機械	
1	40 代	造材	【状況】 施設の支障木伐採業務において、被災者はチェーンソーを用いて造材作業に従事していた。 伐採した材はくぼ地に置かれ、さらに幹が伐根に乗っていたため、角度がつくことで弓なりにテンションがかかっていた。チェーンソーを用いて造材を行ったところ、テンションによって材が跳ね、被災者の右足に当たり、その衝撃で飛ばされ、地面に打ち付けられた（右足首及び左鎖骨骨折、全治 3 ヶ月）。 【原因】 ・材を安定させた状態で造材作業を行うこと。 ・杭止め、ロープ等により、材が跳ねないように防止策を講じること。
	25 年	チェーンソー	

生産力強化担当 岡山
TEL 028-623-3273
FAX 028-623-3278

